

## 令和6年度岩手県防災士スキルアップ研修を開催しました

2024年9月28日 開催

キーワード：人材育成

開催場所：岩手県立大学（岩手県滝沢市）

2024年9月28日（土）、岩手県立大学防災復興支援センターは、岩手県及び特定非営利活動法人岩手県防災士会と共催で、防災士スキルアップ研修（会場：岩手県立大学）を開催しました。岩手県は、地域の自主防災組織のリーダー等を対象とした防災士資格の取得機会を毎年提供していますが、この防災士資格取得者の知識の更新・スキルアップの機会を設けることが課題となっていました。この課題解決のため、岩手県（事務局：復興防災部防災課）、岩手県防災士会および岩手県立大学防災復興支援センターによる企画運営・講師派遣の元、開催されたのが本研修会となります。岩手県が主催する形で、岩手県下で活動する防災士の新たな防災知識の定着や、地域における実践的な防災活動の知識習得と体験を目的とした研修機会の提供は、今回がはじめてであり、県内に在住する防災士等約80名が参加しました。防災復興支援センター学生団体FROMのメンバーからも7名の学生が受講者として参加し、さらに7名がサポートスタッフとしても参加しています。

研修の前半は、2024年に立ち上がった宮古市崎山地区防災士会 会長 佐々木重光氏から、地区防災士会の取組状況について、過去の経験を踏まえた講演が行われました。続いて、特定非営利活動法人岩手県防災士会 理事長 清水上 裕氏からは、動画等により、住家の耐震補強の重要性や、最新の消火器についての紹介を含めた講演が行われました。昼休憩時には、岩手県立大学が所有するブロックチェーン、1週間分の食糧備蓄サンプル、各種の防災資機材、岩手県下の各自治体で使用される段ボールベッドのサンプル等の展示解説を岩手県防災士会と防災復興支援センターが共同でおこないました。後半は、グループに分かれ、防災復興支援センター 杉安和也副センター長（総合政策学部）による「避難所運営ゲーム HUG」を実施しました。さらに、岩手県地域防災サポーターの塚本 清孝氏による「避難所運営体験HUT」では、FROMメンバーがサポート役として運営に協力しました。

岩手県立大学防災復興支援センターでは、今後も、自治体・各地の団体と連携し、地域の防災力向上に取り組むとともに、今回のように、ともに学ぶ機会を含め、地域の皆様と学生との交流の場を大切にしていきたいと考えています。



写真1 佐々木重光氏の講演の様子



写真2 清水上裕氏の講演の様子





写真 3,4 避難所運営ゲーム HUG 実施の様子（講師：杉安和也副センター長）



写真 5,6 塚本清孝氏と事前打合せを行う FROMメンバー

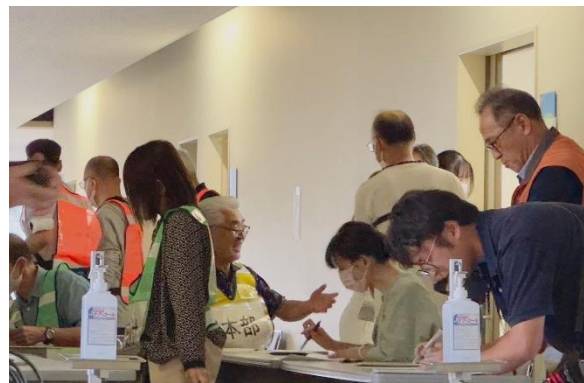


写真 7,8 避難所運営体験 HUT の様子



写真 9,10,11 防災資機材体験・防災グッズ展示の様子